

確認していますか？

～育児休業給付金の申請前に～

誤った申請による育児休業給付金の回収が増加しています。
申請時点の**事業所側と育児休業取得者間の確認不足が主な原因**となっています。
よくご確認いただき、**届出漏れがないよう**申請をお願いします。

よくある誤った申請



● 育児休業から**職場復帰していた**が育児休業中として申請していた。

● **次子の出産に伴う休業に入っていた**が、育児休業中として申請していた。



● 育児休業中に**退職していた**が、育児休業中として申請していた。



● 育児休業中を対象とした**賃金の支払いがあった**が収入なしと申請していた。
(別の事業所でWワークしている場合は就業日数・時間のみ申告が必要です。)



● **延長対象者であった**にも関わらず、延長申請せず支給終了してしまった。



回収することになってしまった場合

誤って受給した支給単位期間分の育児休業給付金を
全額返納していただくこととなります。
返納額が高額になってしまう場合もあります。